

# 第78回小樽支部高等学校陸上競技大会 兼 第78回北海道高等学校陸上競技大会小樽支部予選会開催要項

**主催** 北海道高等学校体育連盟小樽支部 小樽後志陸上競技協会  
**後援** 小樽市 小樽市教育委員会  
**当番校** 北海道小樽桜陽高等学校

**1 期 日** 令和7年5月17日(土)、21日(水)～23日(金) 雨天決行  
5月9日(金) 顧問会議、プログラム編成会議 14時20分(受付13:50～)  
北海道小樽桜陽高等学校  
5月17日(土) ハンマー投 10時00分 小樽未来創造高等学校  
5月21日(水) 開 始 式 9時30分 日鉦室蘭スポーツパーク  
競技開始 10時30分 〃  
5月22日(木) 競技開始 9時30分 〃  
5月23日(金) 競技開始 9時30分 〃  
終 了 16時00分(予定)  
※閉会式は実施しない。(団体表彰は後日各校へ持参)

**2 会 場** 日鉦室蘭スポーツパーク(室蘭市入江運動公園陸上競技場) 〒051-0023 室蘭市入江町1番28

## 3 種 目

(男子) 100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 八種競技(以上21種目)  
(女子) 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW 4×100mR 4×400mR  
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 七種競技(以上20種目)

**4 競技規則** 2025年公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則による。

## 5 競技方法

- (1) 男女別学校対抗とする。
- (2) 男女別学校合計得点により、総合、トラック、フィールドの順位を決定する。(混成競技の得点は総合得点に加える)
- (3) 種目得点は、1位6点、2位5点、3位4点・・・・・・6位1点とする。

## 6 引率責任者

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申出により別途協議する。引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

## 7 参加資格

- (1) 北海道高等学校体育連盟に加入している高等学校の生徒。
- (2) 一般財団法人北海道陸上競技協会の登記・登録競技者。
- (3) 主催大会参加者災害補償制度に加入した者、加入の意志のある者。
- (4) 平成19年4月2日以降に生まれた者。ただし、出場者は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があれば、この限りではない。
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
- (7) 参加の特例
  - ア) 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ) (4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。(同一学年での出場は1回限り)
  - ウ) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (8) 外国人留学生については、1校男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目にはリレーも含む。ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。

[大会参加資格の別途規定]

- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、高体連小樽支部大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ア) 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ) 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生

徒による混成は認めない。

ウ) 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。

エ) 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常恒常的に責任ある顧問教師の指導のもと適切に行われており、部活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていき運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

ア) 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ) 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万全の事故対策を講じておくこと。

## 8 参加制限

(1) 1 種目 1 校 3 名以内、リレーは 1 校 1 チーム (6 名以内) とし、同一人の出場は 3 種目以内 (リレーを除く) とする。

(2) 課程 (全日制課程・定時制課程・通信制課程) ごとの生徒によるチームであること。

## 9 参加申込

(1) NISI・Web登録システムより申し込みをしてください。

<https://nishi-nans2lv.com/>

(2) 「種目別参加人数一覧」に入力の上、小樽支部専門員 (長尾) にメール送信する。

(T.N-Sapporonisi@hokkaido-c.ed.jp)

(3) 申し込み締め切り 5 月 7 日 (水) 12 時まで。

(4) 参加料 1 名につき 300 円 (5 月 9 日 (金) の顧問会議の際に持参し、納入してください)

※大会参加に際して提供される個人情報 は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

※申し込みはWeb申し込みですが、プリントアウトした大会申し込み一覧表 (所属長名、公印必要) を顧問会議に持参してください。

(5) 全道高校参加申込書

小樽陸協HPより全道高校参加申込様式2 (男女別カラー印刷) をダウンロードし印刷。

職印を押印の上、参加料と合わせて顧問会議に必ず持参してください。

## 10 アスリートビブス代・腰ナンバー代

(1) アスリートビブスと腰ナンバーについては、今年度は当番校で一括して作成・購入します。

※当番校から各校へ人数の確認を行います。

※費用については、高体連小樽支部割り当ての予算から支出。

(2) 腰ナンバーについては、昨シーズンの腰ナンバーを持っている選手についてはそちらを使用してください。

※持っていない選手のみ、配布します。

(3) アスリートナンバー及び腰ナンバーは、前日又は当日にプログラムと合わせて本部で配布します。

## 11 表彰等

(1) 表彰

ア) 各種目 3 位までの入賞者に賞状を授与する。

イ) 男女総合、トラック、フィールド 3 位までの入賞校に賞状を授与する。

(2) 全道大会出場資格

ア) 支部大会において割り当てられた順位による資格を得た者。(別紙参照)

イ) 支部大会の 8 位入賞者で、参加資格を得ていない者の中から標準記録を突破した者。(別紙参照)

## 15 連絡事項

(1) 前年度優勝校は、優勝杯を持参してください。

(2) 競技中に発生した傷害、疾病などの応急措置は主催者側で行いますが、以後の責任は負いません。

(3) 各競技者は保険証を持参してください。

(4) アスリートビブス等を固定する安全ピンなどは各自で用意してください。

(5) プログラムは、前日又は大会 1 日目に、本部にて配布いたします。(各校 3 部)

(6) 全道大会の申し込みについては、支部大会の最終日までに必ず申し込みを済ませてください。

全道大会の参加申込書 (様式 2) は、学校長の公印が必要です。

事前に押印した参加申込書 (様式 2) を持参してください。また、引率責任者の印も必要です。